

某発電所 余水管補修・補強

施工日： 2020年1月10日
施工者： (株)折原製作所

(1000A、約20mm穴2箇所)
施工中は無圧/稼働時圧力0, 1MPa以内



①施工前 傷口を確認、20mm程の穴が2箇所羅列している状況



②施工開始 オリスチール(金属粉入りエポキシパテ)、並びに大きい穴用のステンメッシュ(大きい傷穴用補助部品)で穴を埋めて覆う様に充填していく。



③施工中 ②の作業後、更に防食効果を高める目的で、ブチルロール(下地用ブチルゴム)を貼り合わせていく。



④管肌が出ないように、端の部分を1cm程重ねながら貼り合わせていく。



⑤最後に保護・補強の目的で、延命補強材マホータイ(特殊レジン含浸グラスファイバーテープ)を巻く。ブチルロールを完全に覆う様に、全体が4~5重となるように巻いていく。



⑥施工完了 マホータイを巻き終わり後、硬化剤の水を含ませ、巻いた方向に絞り終了。